

完璧な品質を維持するために

— PRG が選んだリーダー電子のソリューション

PRG (Production Resource Group) は、ライブ・エンターテインメント業界のあらゆる分野でクリエイティビティを支える、プロダクション・テクノロジーの世界的リーダーです。ブロードウェイの舞台から始まった同社は、現在では世界最大級のライブイベント、コンサートツアー、企業イベント、テレビ、映画などのパートナーとして確固たる地位を築いています。今日、同社が手掛けるプロジェクトの 80%以上が 4K 以上の高解像度で制作されています。



PRG のエンジニアリング・ディレクター、ジョン・バルタジャン（John Balgtatlyan）氏は次のように述べています。

「お客様はアイデアを持って私たちのところへ来ます。私たちはそれを現実に変えるのが仕事です。それはドラマ撮影のための数台のデジタルシネマカメラのレンタルから、大規模な制作インフラの構築まで多岐にわたります。時には、300 台以上のカメラを投入した『Beast Games』シーズン 1 のような、記録的な規模の制作も提供してきました」

「こうしたビジネスの性質を支えるため、私たちは必要に応じて規模を拡張し、相互接続できる『フライウェイ・システム（可搬式システム）』を構築しています。航空機への搭載を考慮し、63 インチ以下のラックに、すべてのビデオ・オーディオ処理機器、そして Evertz や Ross のルーターを組み込んでいます」

「限られたスペースという制約の中で作業しなければなりません、常に最高品質を保証するという究極の目標を忘れてはなりません。そのため、私たちのシステムには信号計測キットが含まれており、そこでは全面的にリーダー電子を信頼しています。通常、私たちのラックには波形モニター **LV5350** とシンクジェネレーター **LT4670** を搭載しています」



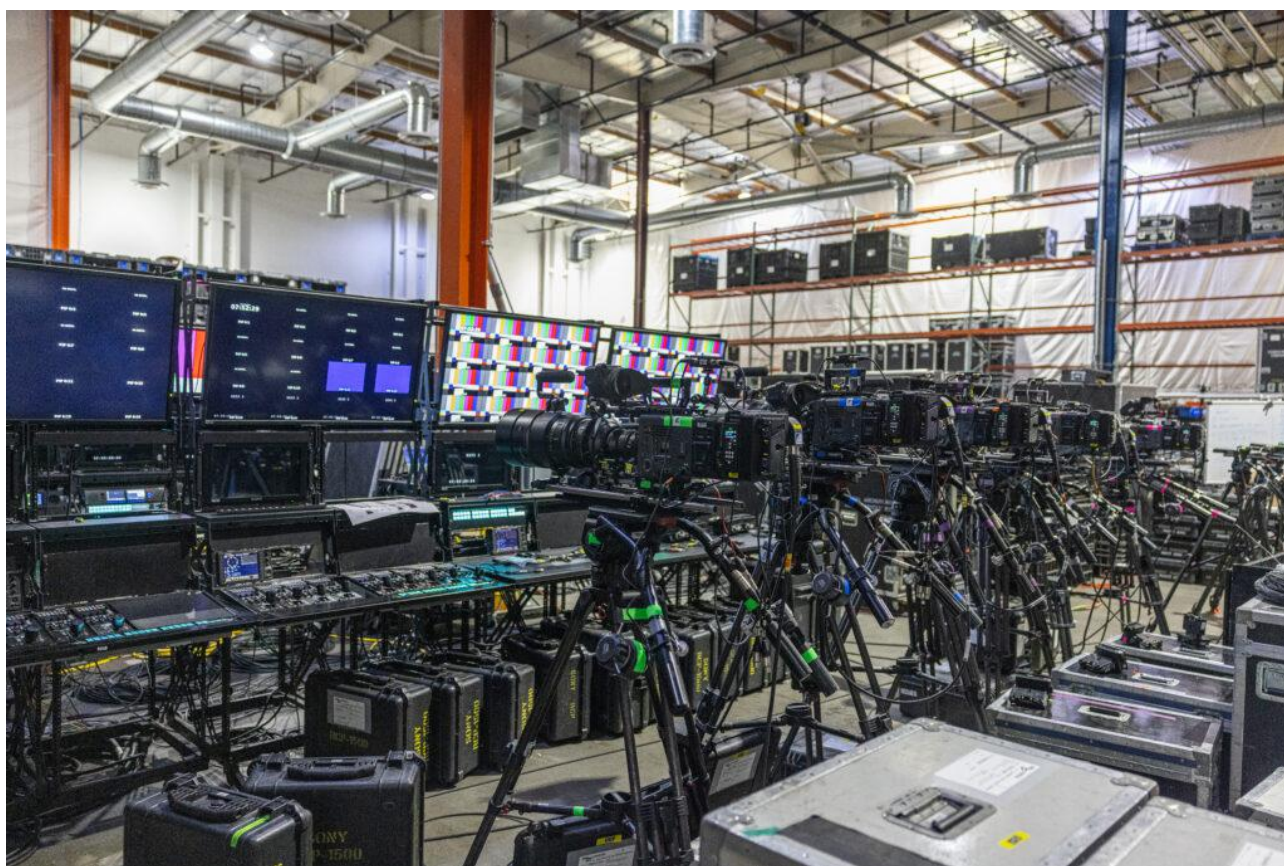
「これにより、制作現場が必要とする場所で、タイムコードの供給、ビデオ品質のモニタリング、および計測を容易に行うことができます。迅速な調整が必要な場面でも、ユーザーは目にしている情報を確信を持って判断できます。実際、『リーダー（Leader）』という名はビデオテスト・測定におけるトップブランドとして広く認知されており、これらの機器を使用していることでお客様も安心感を抱いてくれます」

「品質管理（QC）は、機材が会場に届く前から始まっています。PRG のカメラ部門責任者であるケニー・カトウ（Kenny Kato）率いるカメラチームは、出荷前にすべてのカメラをチェックします。必要に応じて、メーカーのビデオ基準をベースに PRG 独自の品質基準を策定し、最高品質と一貫性を確保しています。大規模な制作では、複数のメーカー、複数のフォーマットのカメラが混在しますが、私たちはそれらを技術的に可能な限り近づけてマッチングさせます。これにより、現場でのストレスや編集時の工数を大幅に削減できるのです」



PRG のカメラワークショップでは、リーダー電子のラスタライザー **LV7600W** を使用しています。これにより、エンジニアはワークベンチ上の大きなモニターで、波形やベクトルだけでなく SDI パケットタイミングなど、必要な項目を自由なレイアウトで正確に確認できます。すべての情報を同時に確認できることは、大幅な時間の節約になるだけでなく、複数のベンダーから個別に機器を揃えるよりも利便性が高く、コスト効率にも優れています。

「ドラマ撮影用の高品質なカメラを調整する際、LV7600W を使用すれば CIE 色度図に対して出力を完全に評価できます。これにより、Rec.709 や BT.2020 の基準を満たしているかどうかを正確に判断できます。単なる波形表示だけでなく、正確なコード値を表示できる機能は、精度の向上とスピードアップに直結しています」



「私たちが初めてリーダー電子の計測機器を導入したのは、2015 年に世界最大級のスポーツイベントの施設を提供した時でした。それ以来、非常に良好なパフォーマンスを発揮しており、他社に切り替える理由は見当たりません。リーダー電子の製品は、私たちやお客様にとって最適な形で、精密な計測への迅速かつ明快的なアクセスを提供してくれます。信頼性が高く、効率的なツールであり、私たちの見解では業界でも最高の製品の一つです」